

## 東北広域次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北広域次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

(セミナー名称) 第 692 回宮城産科婦人科学会集談会	
1. 担当分野	婦人科学分野
2. 実施年月日	令和 7 年 11 月 8 日
3. 開催場所・開催方法	宮城県医師会館 2 階 大手町ホール
4. 関連分野・領域	産婦人科
5. 対象者	主に産婦人科領域の医師・がん医療従事者・がん研究者
6. 参加者について	<p>参加者合計人数 :</p> <p>以下の内訳について教えてください</p> <p>学内参加者数 : 4 人</p> <p>学外参加者数 : 38 人</p> <p>東北大学 4 人、弘前大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学、岩手医科大学での参加大学数 : 4 人</p> <p>上記がんプロ連携大学、協力大学以外の参加大学数 : 東北医科大学 1 人</p> <p>なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください (医師、薬剤師、看護師、など)</p>
7. 成果	<p>渡邊先生の講演では、現在のリプログラームで行われている診療の内容を示していただきつつ、巨大筋腫や内膜症症例など難易度の高い症例を腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術でどのように行っていくべきか、を学ぶことができた。がん診療を含めた明日以降の手術にすぐ活かすことのできるような非常に有用な情報を含む講演内容であった。</p> <p>岩間先生の講演では、大規模な日本独自のデータを解析することによって見出された、母体の出生体重と妊娠合併症との関連、分娩回数と将来の生活習慣病との関連、について学ぶことができた。分野を問わず、大規模なデータを使うことによってこれまで示されていなかった新たな知見を見出すことの有用性について学ぶことができた。</p>

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】



